



「CS」は、コミュニティ・スクールの略称です。

若基小CSだより

第3号 令和3年11月22日

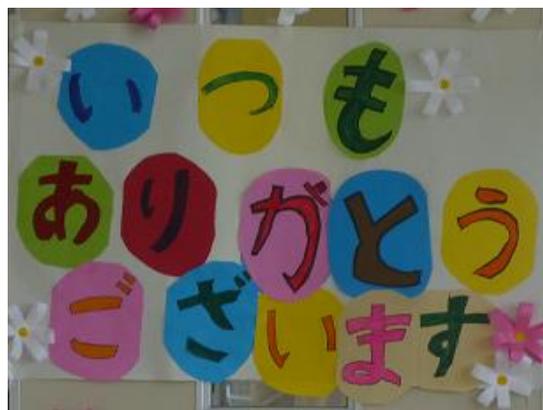
文責 久保山 紀陽子

「第4回学校運営協議会」を開催しました

11月18日(木)に4回目の「学校運営協議会」を開催しました。今回は、「ありがとうの会」に参加していただいた後、「若基っ子集会」を6年生と一緒に参観していただきました。その後、学習支援、学校評価について話をしました。

■ 「ありがとうの会」

いつもお世話になっている地域の方(区長様、補導員長様、学校運営協議会委員の皆様、登下校見守りの方々など)を招いて「ありがとうの会」を行いました。まず、5年生と6年生の代表の児童が感謝の言葉



【感謝の言葉を述べている様子】

言葉を述べました。次に、「ありがとうの歌」を感謝の気持ちを込めて歌いました。身体を揺らしながらかわいい声で歌っている2年生の姿がほほえましかったです。最後に、プレゼントを渡しました。1年生からはメダル、2年生からはメッセージカードでした。どちらも手作りで、手書きのメッセージを読まれた地域の方は素敵な

笑顔を見せられていました。いつも子供達をあたたかく見守っていただきありがとうございます。

■ 「若基っ子集会」

コロナ感染症予防のため、出し物は事前に録画しておき、動画配信で行いました。地域の方には、密を避けるため2ヶ所に分かれてもらい、それぞれの場所で6年生と一緒に視聴していただきました。

まずは、3年生の出し物「とどけ！全校へ！基山町のみりよく」です。実際に見学に行ったり、地域の方に話をしてもらったり、自分たちが調べて感じた基山町のいいところを発表しました。基山、農業、大興善寺、基山パーキング…。3年生の発表を聞いて、基山町にはたくさんの良さがあることに気付き、自分たちのふるさとの素晴らしさを再認識できたことと思います。「基山町のいいところをよく勉強しているね。」と話されている地域の方もいらっしやいました。

次は、4年生の出し物「私たちにできること～みんながしあわせになるために」です。社会の中には、自分たちと同じ小学生だけではなく、赤ちゃん、お年寄り、身体が不自由な方など、様々な

人がいます。すべての人が笑顔で過ごせる社会になるようにと福祉について学習したことを発表しました。挨拶や歌を手話で行ったり、難聴の方の困っていることを劇で伝えたりと学んだことを分かりやすく発表していました。手話の挨拶では、画面を見ながら地域の方々も一緒に行いました。手話が難しいと言われていた地域の方に、隣に座っている6年生が教える姿も見られました。



最後は、6年生の出し物「みんなでつなごう！ 【4年生の出し物を見ながら手話をしている様子】平和のバトン」です。原子爆弾の威力、体に与える影響、平和祈念像に込められた意味など、長崎で見学したり、学校で調べたりして分かったことを発表しました。被爆者の方に聞いた話から、戦争中は、生きたくても生きられなかった人が大勢いる悲しい時代であることを改めて感じ、自分たちが平和のバトンを受け継ぎ、次の世代へつないでいかなければならないという決意を述べることもできました。視聴されていた地域の方が、隣に座っている6年生に「コロナ禍の中だったけど長崎に行けてよかったね。いい勉強ができたね。」と話されていました。被爆者の方から教えてもらった「命は世界の宝物である」という言葉を心に留めて、自分の命、周りの人の命を大切にしながら生活してほしいと思います。



最後に、全校児童で地域の方の見送りを行いました。アーチを作ったり、拍手をしたり、「ありがとうございます」と口々に言ったり。子供たちは感謝の気持ちを思い思いに表現しながら、地域の方を笑顔で見送っていました。

【見送りの様子】

■ 学習支援について

今までに行われた学習支援、これから行う学習支援について話をしました。

今までに行った学習支援は2つです。1つ目は、5年生「ミシンでソーイング」です。初めてミシンを使う5年生にミシンの使い方やエプロンの縫い方などを教えていただきました。10月後半から11月にかけて5回の支援をして下さいました。2つ目は、6年生「献立を工夫して～チャレンジコーナー～」です。11月9日に基山町の特産品（アスパラ、きくいも、マコモダケ、エミュー）を使った料理や郷土料理（がめ煮、ぐつぐつなど）について話をさせていただきました。

これからの学習支援として計画していることは2つあります。5年生の「情報教育」と1・2年生の「昔から伝わる遊びを楽しもう」です。今、学校運営協議委員の方から地域の方に声を掛けていただき、教えていただける方を探しているところです。

地域の方に学習支援をしていただくことで、子供たちは充実した学習をすることができています。学校運営協議会委員様からは「『学習支援を通して、地域の方は子供や学校を知り、子供は、地域や地域の方を知る』このような関係ができればいいですね。」という声がありました。ぜひ、このような関係を、地域と学校で築いていき、素敵な若基小学校にしていきたいと思ひます。

















